授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	発声の基礎	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が発声の基礎知識を基にプリントを用いて発声を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	発声の仕組みを理解することで綺麗な発声を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	腹式呼吸、胸式呼吸の説明
	2	声の響かせ方　ハミング説明
	3	発声のポイント説明
	4	呼吸の仕方　ロングブレス
	5	配布プリントによる発声の基礎訓練1
	6	配布プリントによる発声の基礎訓練2
	7	配布プリントによる発声の基礎訓練3
	8	配布プリントによる発声の基礎訓練4
	9	配布プリントによる発声の基礎訓練5
	10	発声の基礎テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	活舌の基礎Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が発声の基礎知識を基にプリントを用いて発声を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	アクセントと長音の仕組み理解することで正確なアクセントと長音を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	アクセント辞典の説明
	2	アクセントの付け方の説明
	3	配布プリントによるアクセントの基礎訓練1
	4	配布プリントによるアクセントの基礎訓練2
	5	長音の説明
	6	長音化する音の説明
	7	長音化と単音両方ある音の説明
	8	配布プリントによる長音の基礎訓練1
	9	配布プリントによる長音の基礎訓練2
	10	アクセント、長音の基礎テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	活舌の基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が、アクセン、長音トの基礎知識を基にプリントを用いてアクセントを身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	アクセントと長音の仕組み理解することで正確なアクセントと長音を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	有声音、無声音の説明
	2	無声化する音の説明
	3	有声音、無声音の音の使い分け方説明
	4	配布プリントによる有声音、無声音の基礎訓練1
	5	配布プリントによる有声音、無声音の基礎訓練2
	6	鼻濁音の説明
	7	鼻音化する音の説明
	8	鼻音と濁音の使い分け方の説明
	9	配布プリントによる鼻濁音の基礎訓練
	10	鼻濁音、無声音の基礎テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	エチュード	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が芝居に必要な感情の動きに合わせた身体の動きを身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	芝居での感情に合った動き、止まる、動くを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	**想像力と普段の動きの説明**
	2	**お芝居での表現とリアルな表現の違いの説明**
	3	**設定を付けてのエチュード1**
	4	**設定を付けてのエチュード2**
	5	**設定を付けてのエチュード3**
	6	**設定を付けてのエチュード4**
	7	**設定無しのエチュード1**
	8	**設定無しのエチュード2**
	9	**設定無しのエチュード3**
	10	**エチュードの基礎テス4**
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャラクターの演じ分け	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が、キャラクターの演じ分けを方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	キャラクターの演じ分け方を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	キャラクターの性格、特徴の説明
	2	キャラクターの性格にあったセリフの説明
	3	セリフ原稿を使っての訓練1
	4	セリフ原稿を使っての訓練2
	5	セリフ原稿を使っての訓練3
	6	セリフ原稿を使っての訓練4
	7	セリフ原稿を使っての訓練5
	8	セリフ原稿を使っての訓練6
	9	セリフ原稿を使っての訓練7
	10	セリフ原稿を使っての訓練8
	11	セリフ原稿を使っての訓練9
	12	セリフ原稿を使っての訓練10
	13	セリフ原稿を使っての訓練11
	14	セリフ原稿を使っての訓練12
	15	セリフ原稿を使っての訓練13
	16	セリフ原稿を使っての訓練14
	17	セリフ原稿を使っての訓練15
	18	セリフ原稿を使っての訓練16
	19	セリフ原稿を使っての訓練17
	20	キャラクターの演じ分けのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	朗読Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が、朗読に必要な力を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	朗読の読み方や表現を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	台本の説明
	2	台本の解釈、キャラクター設定の説明
	3	台本を使っての朗読1
	4	台本を使っての朗読2
	5	台本を使っての朗読3
	6	台本を使っての朗読4
	7	台本を使っての朗読5
	8	台本を使っての朗読6
	9	台本を使っての朗読7
	10	台本を使っての朗読8
	11	台本を使っての朗読9
	12	台本を使っての朗読10
	13	台本を使っての朗読11
	14	台本を使っての朗読12
	15	台本を使っての朗読13
	16	台本を使っての朗読14
	17	台本を使っての朗読15
	18	台本を使っての朗読16
	19	台本を使っての朗読17
	20	朗読Ⅰのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アニメアフレコ実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、アニメの題材を使ってアニメアフレコの立ち回りや台本の読み方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	芝居での感情に合った動き、止まる、動くを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、声優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	アニメの登場人物、台本の説明
	2	アフレコ台本の説明
	3	専門用語の説明
	4	アニメの台本を使っての訓練1
	5	アニメの台本を使っての訓練2
	6	アニメの台本を使っての訓練3
	7	アニメの台本を使っての訓練4
	8	アニメの台本を使っての訓練5
	9	アニメの台本を使っての訓練6
	10	アニメの台本を使っての訓練7
	11	アニメの台本を使っての訓練8
	12	アニメの台本を使っての訓練9
	13	アニメの台本を使っての訓練10
	14	アニメの台本を使っての訓練11
	15	アニメの台本を使っての訓練12
	16	アニメの台本を使っての訓練13
	17	アニメの台本を使っての訓練14
	18	アニメの台本を使っての訓練15
	19	アニメの台本を使っての訓練16
	20	アニメアフレコ実習Ⅰのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	外画アフレコ実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、外画の題材を使って外画アフレコの演技や台本の読み方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	シチュエーションに合った感情を出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、声優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	外画の登場人物、台本の説明
	2	アフレコ台本の説明
	3	専門用語の説明
	4	外画の台本を使っての訓練1
	5	外画の台本を使っての訓練2
	6	外画の台本を使っての訓練3
	7	外画の台本を使っての訓練4
	8	外画の台本を使っての訓練5
	9	外画の台本を使っての訓練6
	10	外画の台本を使っての訓練7
	11	外画の台本を使っての訓練8
	12	外画の台本を使っての訓練9
	13	外画の台本を使っての訓練10
	14	外画の台本を使っての訓練11
	15	外画の台本を使っての訓練12
	16	外画の台本を使っての訓練13
	17	外画の台本を使っての訓練14
	18	外画の台本を使っての訓練15
	19	外画の台本を使っての訓練16
	20	外画アフレコ実習Ⅰのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	修了発表Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が修了発表を通し演技力を上げさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	発表をして舞台を完成させる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	修了発表の台本説明、読み
	2	台本を持っての修了発表の稽古1
	3	台本を持っての修了発表の稽古2
	4	台本を持っての修了発表の稽古3
	5	台本を持っての修了発表の稽古4
	6	台本を持っての修了発表の稽古5
	7	台本を持っての修了発表の稽古6
	8	台本を持っての修了発表の稽古7
	9	台本を持っての修了発表の稽古8
	10	台本を持っての修了発表の稽古9
	11	台本を持っての修了発表の稽古10
	12	台本を持っての修了発表の稽古11
	13	台本を持っての修了発表の稽古12
	14	台本を持っての修了発表の稽古13
	15	台本を持っての修了発表の稽古14
	16	台本を持っての修了発表の稽古15
	17	台本を持っての修了発表の稽古16
	18	台本を持っての修了発表の稽古17
	19	台本を持っての修了発表の稽古18
	20	修了発表Ⅰのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	修了発表Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	声優タレント学科			
履修年次	１年次			
開講区分	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業回数	30コマ			
授業概要	現役の講師が修了発表を通し演技力を上げさせる			
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る			
達成目標	発表をして舞台を完成させる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する			
授業計画	1	台本を持っての修了発表の稽古1	28	台本を持っての修了発表の稽古28
	2	台本を持っての修了発表の稽古2	29	台本を持っての修了発表の稽古29
	3	台本を持っての修了発表の稽古3	30	修了発表Ⅱのテスト
	4	台本を持っての修了発表の稽古4		
	5	台本を持っての修了発表の稽古5		
	6	台本を持っての修了発表の稽古6		
	7	台本を持っての修了発表の稽古7		
	8	台本を持っての修了発表の稽古8		
	9	台本を持っての修了発表の稽古9		
	10	台本を持っての修了発表の稽古10		
	11	台本を持っての修了発表の稽古11		
	12	台本を持っての修了発表の稽古12		
	13	台本を持っての修了発表の稽古13		
	14	台本を持っての修了発表の稽古14		
	15	台本を持っての修了発表の稽古15		
	16	台本を持っての修了発表の稽古16		
	17	台本を持っての修了発表の稽古17		
	18	台本を持っての修了発表の稽古18		
	19	台本を持っての修了発表の稽古19		
	20	台本を持っての修了発表の稽古20		
	21	台本を持っての修了発表の稽古21		
	22	台本を持っての修了発表の稽古22		
	23	台本を持っての修了発表の稽古23		
	24	台本を持っての修了発表の稽古24		
	25	台本を持っての修了発表の稽古25		
	26	台本を持っての修了発表の稽古26		
	27	台本を持っての修了発表の稽古27		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	外郎売り	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員が、外郎売りを使って声優に必要な力を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	外郎売りを覚えて表現力を上達させる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	外郎売りの説明
	2	原稿を持っての外郎売りトレーニング1
	3	原稿を持っての外郎売りトレーニング2
	4	原稿を持っての外郎売りトレーニング3
	5	原稿を持っての外郎売りトレーニング4
	6	原稿を持っての外郎売りトレーニング5
	7	原稿を持っての外郎売りトレーニング6
	8	原稿を持っての外郎売りトレーニング7
	9	原稿を持っての外郎売りトレーニング8
	10	外郎売りのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	オーディション対策Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員がオーディション時のセリフでの演じ方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	オーディション時のセリフでの演じ方を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	オーディション時のセリフ原稿の説明
	2	自己PRの説明
	3	自己PRの訓練1
	4	自己PRの訓練2
	5	自己PRの訓練3
	6	オーディション形式のセリフ訓練1
	7	オーディション形式のセリフ訓練2
	8	オーディション形式のセリフ訓練3
	9	オーディション形式のセリフ訓練4
	10	オーディション形式のセリフ訓練5
	11	オーディション形式のセリフ訓練6
	12	オーディション形式のセリフ訓練7
	13	オーディション形式のセリフ訓練8
	14	オーディション形式のセリフ訓練9
	15	オーディション形式のセリフ訓練10
	16	オーディション形式のセリフ訓練11
	17	オーディション形式のセリフ訓練12
	18	オーディション形式のセリフ訓練13
	19	オーディション形式のセリフ訓練14
	20	オーディション対策Ⅰのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	オーディション対策Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、スタジオでのアフレコオーディションを想定した対策を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	スタジオでのアフレコオーディションの動きと演技力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	オーディション時のセリフ原稿の説明
	2	自己PRの説明
	3	自己PRの訓練1
	4	自己PRの訓練2
	5	自己PRの訓練3
	6	オーディション形式のセリフ訓練1
	7	オーディション形式のセリフ訓練2
	8	オーディション形式のセリフ訓練3
	9	オーディション形式のセリフ訓練4
	10	オーディション形式のセリフ訓練5
	11	オーディション形式のセリフ訓練6
	12	オーディション形式のセリフ訓練7
	13	オーディション形式のセリフ訓練8
	14	オーディション形式のセリフ訓練9
	15	オーディション形式のセリフ訓練10
	16	オーディション形式のセリフ訓練11
	17	オーディション形式のセリフ訓練12
	18	オーディション形式のセリフ訓練13
	19	オーディション形式のセリフ訓練14
	20	オーディション対策Ⅱのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ボーカルレッスンⅠ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が歌の技術を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	歌の技術を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	歌手、ボイストレーナーとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	普段の発声と歌の発声の違いを説明
	2	課題曲を使っての発声訓練1
	3	課題曲を使っての発声訓練2
	4	課題曲を使っての発声訓練3
	5	課題曲を使っての発声訓練4
	6	課題曲を使っての発声訓練5
	7	音の捉え方の説明
	8	課題曲を使っての音程の訓練1
	9	課題曲を使っての音程の訓練2
	10	課題曲を使っての音程の訓練3
	11	課題曲を使っての音程の訓練4
	12	課題曲を使っての音程の訓練5
	13	歌い方、技術の説明
	14	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練1
	15	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練2
	16	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練3
	17	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練4
	18	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練5
	19	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練6
	20	ボーカルレッスンⅠのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	発表会Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、発表会を通して歌唱力を上げさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	発表会を通して歌唱力を上げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	歌手、ボイストレーナーとして業界で50年活動している講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	リズム感の説明
	2	題曲を使ってのリズム感の訓練1
	3	題曲を使ってのリズム感の訓練2
	4	題曲を使ってのリズム感の訓練3
	5	発表会の説明
	6	選曲した曲の練習1
	7	選曲した曲の練習2
	8	選曲した曲の練習3
	9	選曲した曲の練習4
	10	選曲した曲の練習5
	11	選曲した曲の練習6
	12	選曲した曲の練習7
	13	選曲した曲の練習8
	14	選曲した曲の練習9
	15	選曲した曲の練習10
	16	選曲した曲の練習11
	17	選曲した曲の練習12
	18	選曲した曲の練習13
	19	選曲した曲の練習14
	20	発表会のテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	CM、ＰＶナレーションⅠ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師がCMナレーションの語りを身に付させる	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	CMナレーションの語りを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	CMナレーションの説明
	2	原稿を使ったCMナレーションの訓練1
	3	原稿を使ったCMナレーションの訓練2
	4	原稿を使ったCMナレーションの訓練3
	5	原稿を使ったCMナレーションの訓練4
	6	原稿を使ったCMナレーションの訓練5
	7	原稿を使ったCMナレーションの訓練6
	8	原稿を使ったCMナレーションの訓練7
	9	原稿を使ったCMナレーションの訓練8
	10	原稿を使ったCMナレーションの訓練9
	11	PVナレーションの説明
	12	原稿を使ったPVナレーションの訓練1
	13	原稿を使ったPVナレーションの訓練2
	14	原稿を使ったPVナレーションの訓練3
	15	原稿を使ったPVナレーションの訓練4
	16	原稿を使ったPVナレーションの訓練5
	17	原稿を使ったPVナレーションの訓練6
	18	原稿を使ったPVナレーションの訓練7
	19	原稿を使ったPVナレーションの訓練8
	20	CM、ＰＶナレーションⅠのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	番組ナレーションⅠ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、番組ナレーションの語りを身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	番組ナレーションの語りを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	番組ナレーションの説明
	2	原稿を使った番組ナレーションの訓練1
	3	原稿を使った番組ナレーションの訓練2
	4	原稿を使った番組ナレーションの訓練3
	5	原稿を使った番組ナレーションの訓練4
	6	原稿を使った番組ナレーションの訓練5
	7	原稿を使った番組ナレーションの訓練6
	8	原稿を使った番組ナレーションの訓練7
	9	原稿を使った番組ナレーションの訓練8
	10	原稿を使った番組ナレーションの訓練9
	11	原稿を使った番組ナレーションの訓練10
	12	原稿を使った番組ナレーションの訓練11
	13	原稿を使った番組ナレーションの訓練12
	14	原稿を使った番組ナレーションの訓練13
	15	原稿を使った番組ナレーションの訓練14
	16	原稿を使った番組ナレーションの訓練15
	17	原稿を使った番組ナレーションの訓練16
	18	原稿を使った番組ナレーションの訓練17
	19	原稿を使った番組ナレーションの訓練18
	20	番組ナレーションⅠのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般常識	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	5コマ	
授業概要	実務経験のある職員が一般常識を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	一般常識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	業界の仕組みの説明
	2	業界の仕事の流れの説明
	3	アニメ業界の歴史の説明
	4	業界での立ち居振る舞いの説明
	5	一般常識の基礎テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	5コマ	
授業概要	実務経験のある職員が業界のマナーを身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	業界のマナーを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	ビジネスマナーの説明
	2	挨拶、電話の仕方
	3	請求書の書き方説明
	4	メールの出し方、受け方
	5	ビジネスマナーのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	演技実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、演技実習の知識を基に台本を用いて演技力向上を目指す	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	プロで通用する演技力の向上を図る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	演出家として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	台本の説明
	2	台本読み1
	3	台本読み2
	4	台本読み3
	5	キャスティング決め
	6	荒立ち稽古1
	7	荒立ち稽古2
	8	荒立ち稽古3
	9	荒立ち稽古4
	10	荒立ち稽古5
	11	荒立ち稽古6
	12	荒立ち稽古7
	13	通し稽古1
	14	通し稽古2
	15	通し稽古3
	16	通し稽古4
	17	通し稽古5
	18	通し稽古6
	19	通し稽古7
	20	演技実習Ⅰテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	演技実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、演技実習の知識を基に台本を用いて演技力向上を目指す	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	プロで通用する演技力の向上を図る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	台本の説明
	2	台本読み1
	3	台本読み2
	4	台本読み3
	5	キャスティング決め
	6	荒立ち稽古1
	7	荒立ち稽古2
	8	荒立ち稽古3
	9	荒立ち稽古4
	10	荒立ち稽古5
	11	荒立ち稽古6
	12	荒立ち稽古7
	13	通し稽古1
	14	通し稽古2
	15	通し稽古3
	16	通し稽古4
	17	通し稽古5
	18	通し稽古6
	19	通し稽古7
	20	演技実習Ⅱテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業公演Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が舞台公演の知識を基に台本を用いて演技力向上と舞台演技を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	プロで通用する演技力の向上を図る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	演出家として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	台本の説明
	2	台本読み1
	3	台本読み2
	4	台本読み3
	5	台本読み4
	6	台本読み5
	7	台本読み6
	8	台本読み7
	9	台本読み8
	10	キャスティング決め
	11	荒立ち稽古1
	12	荒立ち稽古2
	13	荒立ち稽古3
	14	荒立ち稽古4
	15	荒立ち稽古5
	16	荒立ち稽古6
	17	荒立ち稽古7
	18	荒立ち稽古8
	19	荒立ち稽古9
	20	卒業公演Ⅰテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業公演Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が舞台公演の知識を基に台本を用いて演技力向上と舞台演技を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	プロで通用する演技力の向上を図る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	演出家として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	小返し稽古1
	2	小返し稽古2
	3	小返し稽古3
	4	小返し稽古4
	5	小返し稽古5
	6	小返し稽古6
	7	小返し稽古7
	8	小返し稽古8
	9	小返し稽古9
	10	小返し稽古10
	11	通し稽古1
	12	通し稽古2
	13	通し稽古3
	14	通し稽古4
	15	通し稽古5
	16	通し稽古6
	17	通し稽古7
	18	通し稽古8
	19	通し稽古9
	20	卒業公演Ⅱテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	朗読Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	実務経験のある職員が個人での朗読の読み取り方を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	個人での朗読の読み取り方身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	演出家として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	台本の説明
	2	台本の解釈、キャラクター設定の説明
	3	台本を使っての朗読1
	4	台本を使っての朗読2
	5	台本を使っての朗読3
	6	台本を使っての朗読4
	7	台本を使っての朗読5
	8	台本を使っての朗読6
	9	台本を使っての朗読7
	10	台本を使っての朗読8
	11	台本を使っての朗読9
	12	台本を使っての朗読10
	13	台本を使っての朗読11
	14	台本を使っての朗読12
	15	台本を使っての朗読13
	16	台本を使っての朗読14
	17	台本を使っての朗読15
	18	台本を使っての朗読16
	19	台本を使っての朗読17
	20	朗読Ⅱのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アニメアフレコ実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、実際に収録で使われるスタジオでアニメの題材を使ってアフレコの演じ方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	アニメの題材を使って実際に収録で使われるアフレコでの演技を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	声優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	アニメキャラクター、台本の説明
	2	マイクワークの説明
	3	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練1
	4	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練2
	5	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練3
	6	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練4
	7	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練5
	8	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練6
	9	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練7
	10	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練8
	11	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練9　1
	12	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練10
	13	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練11
	14	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練12
	15	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練13
	16	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練14
	17	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練15
	18	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練16
	19	アニメの台本を使ってのスタジオ訓練17
	20	アニメアフレコ実習Ⅱのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	外画アフレコ実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が実際に収録で使われるスタジオで外画の題材を使ってアフレコの演じ方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	外画の題材を使って実際に収録で使われるアフレコでの演技を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	声優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	外画の配役、台本の説明
	2	外画の台本を使ってのスタジオ訓練1
	3	外画の台本を使ってのスタジオ訓練2
	4	外画の台本を使ってのスタジオ訓練3
	5	外画の台本を使ってのスタジオ訓練4
	6	外画の台本を使ってのスタジオ訓練5
	7	外画の台本を使ってのスタジオ訓練6
	8	外画の台本を使ってのスタジオ訓練7
	9	外画の台本を使ってのスタジオ訓練8
	10	外画の台本を使ってのスタジオ訓練9
	11	外画の台本を使ってのスタジオ訓練10
	12	外画の台本を使ってのスタジオ訓練11
	13	外画の台本を使ってのスタジオ訓練12
	14	外画の台本を使ってのスタジオ訓練13
	15	外画の台本を使ってのスタジオ訓練14
	16	外画の台本を使ってのスタジオ訓練15
	17	外画の台本を使ってのスタジオ訓練16
	18	外画の台本を使ってのスタジオ訓練17
	19	外画の台本を使ってのスタジオ訓練18
	20	外画アフレコ実習Ⅱのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ボイスサンプル制作Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、ボイスサンプルの作り方を身に付けさせる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	ボイスサンプルの作り方を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	声優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	ボイスサンプル（セリフ）の説明
	2	ボイスサンプル（セリフ）の原稿の作り方
	3	ボイスサンプル（セリフ）の原稿作成1
	4	ボイスサンプル（セリフ）の原稿作成2
	5	ボイスサンプル（セリフ）の原稿作成3
	6	ボイスサンプル（セリフ）の原稿作成4
	7	ボイスサンプル（セリフ）の原稿作成5
	8	原稿の訓練1
	9	原稿の訓練2
	10	原稿の訓練3
	11	原稿の訓練4
	12	原稿の訓練5
	13	原稿の訓練6
	14	原稿の訓練7
	15	原稿の訓練8
	16	原稿の訓練9
	17	原稿の訓練10
	18	原稿の訓練11
	19	原稿の訓練12
	20	ボイスサンプル制作Ⅰのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ボイスサンプル制作Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、ボイスサンプル（ナレーション）の作り方を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	ボイスサンプル（ナレーション）の作り方を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ナレーター、俳優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	ボイスサンプル（ナレーション）の説明
	2	ボイスサンプル（ナレーション）の原稿の作り方
	3	ボイスサンプル（ナレーション）の原稿作成1
	4	ボイスサンプル（ナレーション）の原稿作成2
	5	ボイスサンプル（ナレーション）の原稿作成3
	6	ボイスサンプル（ナレーション）の原稿作成4
	7	ボイスサンプル（ナレーション）の原稿作成5
	8	原稿の訓練1
	9	原稿の訓練2
	10	原稿の訓練3
	11	原稿の訓練4
	12	原稿の訓練5
	13	原稿の訓練6
	14	原稿の訓練7
	15	原稿の訓練8
	16	原稿の訓練9
	17	原稿の訓練10
	18	原稿の訓練11
	19	原稿の訓練12
	20	ボイスサンプル制作Ⅱのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	オーディション対策Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員がオーディション時に必要な様々なシチュエーションでのアフレコの演じ方を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	オーディション時に様々なシチュエーションでのアフレコの演じ方を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	声優、俳優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	オーディション時のシチュエーションにあったアフレコ原稿の説明
	2	オーディション形式のアフレコ訓練1
	3	オーディション形式のアフレコ訓練2
	4	オーディション形式のアフレコ訓練3
	5	オーディション形式のアフレコ訓練4
	6	オーディション形式のアフレコ訓練5
	7	オーディション形式のアフレコ訓練6
	8	オーディション形式のアフレコ訓練7
	9	オーディション形式のアフレコ訓練8
	10	オーディション対策Ⅲのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	オーディション対策Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師や実務経験のある職員がオーディション時に必要な様々なシチュエーションでのナレーションを身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	オーディション時に様々なシチュエーションでのナレーションを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優、ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	オーディション時のシチュエーションにあったナレーション原稿の説明
	2	オーディション形式のナレーション訓練1
	3	オーディション形式のナレーション訓練2
	4	オーディション形式のナレーション訓練3
	5	オーディション形式のナレーション訓練4
	6	オーディション形式のナレーション訓練5
	7	オーディション形式のナレーション訓練6
	8	オーディション形式のナレーション訓練7
	9	オーディション形式のナレーション訓練8
	10	オーディション形式のナレーション訓練9
	11	オーディション形式のナレーション訓練10
	12	オーディション形式のナレーション訓練11
	13	オーディション形式のナレーション訓練12
	14	オーディション形式のナレーション訓練13
	15	オーディション形式のナレーション訓練14
	16	オーディション形式のナレーション訓練15
	17	オーディション形式のナレーション訓練16
	18	オーディション形式のナレーション訓練17
	19	オーディション形式のナレーション訓練18
	20	オーディション対策Ⅳのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ボーカルレッスンⅡ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師が歌唱力を身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	歌の技術を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	歌手、ボイストレーナーとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	歌唱力、技術の説明
	2	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練1
	3	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練2
	4	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練3
	5	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練4
	6	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練5
	7	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練6
	8	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練7
	9	課題曲を使ってのボーカルレッスンの訓練8
	10	ボーカルレッスンⅡのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	発表会Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	20コマ	
授業概要	現役の講師が、発表会を通してパフォーマンス力と歌唱力を上げさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	発表会を通してパターンのパフォーマンス力と歌唱力を上げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	歌手、ボイストレーナーとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	パフォーマンスの説明
	2	選曲する
	3	選曲した曲とパフォーマンスの練習1
	4	選曲した曲とパフォーマンスの練習2
	5	選曲した曲とパフォーマンスの練習3
	6	選曲した曲とパフォーマンスの練習4
	7	選曲した曲とパフォーマンスの練習5
	8	選曲した曲とパフォーマンスの練習6
	9	選曲した曲とパフォーマンスの練習7
	10	選曲した曲とパフォーマンスの練習8
	11	選曲した曲とパフォーマンスの練習9
	12	選曲した曲とパフォーマンスの練習10
	13	選曲した曲とパフォーマンスの練習11
	14	選曲した曲とパフォーマンスの練習12
	15	選曲した曲とパフォーマンスの練習13
	16	選曲した曲とパフォーマンスの練習14
	17	選曲した曲とパフォーマンスの練習15
	18	選曲した曲とパフォーマンスの練習16
	19	選曲した曲とパフォーマンスの練習17
	20	発表会Ⅱのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	CM、ＰＶナレーションⅡ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	現役の講師がCM、PVナレーションの様々なパターンの語りを身に付させる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	様々なパターンのCM、PVナレーションの語りを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ナレーター、俳優として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	様々なパターンのCMナレーションの説明
	2	原稿を使ったCMナレーションの訓練1
	3	原稿を使ったCMナレーションの訓練2
	4	原稿を使ったCMナレーションの訓練3
	5	原稿を使ったCMナレーションの訓練4
	6	様々なパターンのPVナレーションの説明
	7	原稿を使ったPVナレーションの訓練1
	8	原稿を使ったPVナレーションの訓練2
	9	原稿を使ったPVナレーションの訓練3
	10	CM、ＰＶナレーションⅡのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	番組ナレーションⅡ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	10コマ	
授業概要	番組ナレーションの様々なパターンの語りを身に付けさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	様々なパターンの番組ナレーションの語りを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ナレーターとして業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	様々なパターンの番組ナレーションの説明
	2	原稿を使った番組ナレーションの訓練1
	3	原稿を使った番組ナレーションの訓練2
	4	原稿を使った番組ナレーションの訓練3
	5	原稿を使った番組ナレーションの訓練4
	6	原稿を使った番組ナレーションの訓練5
	7	原稿を使った番組ナレーションの訓練6
	8	原稿を使った番組ナレーションの訓練7
	9	原稿を使った番組ナレーションの訓練8
	10	番組ナレーションⅡのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	発表会Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	45時間	
授業回数	15コマ	
授業概要	現役の講師が発表会を通してパフォーマンス力を上げさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	発表会を通してパフォーマンス力を上げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優・歌手として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	パフォーマンスの練習1
	2	パフォーマンスの練習2
	3	パフォーマンスの練習3
	4	パフォーマンスの練習4
	5	パフォーマンスの練習5
	6	パフォーマンスの練習6
	7	パフォーマンスの練習7
	8	パフォーマンスの練習8
	9	パフォーマンスの練習9
	10	パフォーマンスの練習10
	11	パフォーマンスの練習11
	12	パフォーマンスの練習12
	13	パフォーマンスの練習13
	14	パフォーマンスの練習14
	15	発表会Ⅲのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	発表会Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	声優タレント学科	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	45時間	
授業回数	15コマ	
授業概要	現役の講師が発表会を通してパフォーマンス力を上げさせる	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	発表会を通してパフォーマンス力を上げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	俳優・歌手として業界で10年以上活動歴がある講師が実務経験に基づいて所作指導等の授業を展開する	
授業計画	1	パフォーマンスの練習1
	2	パフォーマンスの練習2
	3	パフォーマンスの練習3
	4	パフォーマンスの練習4
	5	パフォーマンスの練習5
	6	パフォーマンスの練習6
	7	パフォーマンスの練習7
	8	パフォーマンスの練習8
	9	パフォーマンスの練習9
	10	パフォーマンスの練習10
	11	パフォーマンスの練習11
	12	パフォーマンスの練習12
	13	パフォーマンスの練習13
	14	パフォーマンスの練習14
	15	発表会Ⅳのテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験　演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		